

笑顔のひろば

ひとりりで障害者協働支援ネットワーク

第71号

1面：新年のご挨拶／第61回定例会案内 2面：障害者週間行事開催報告 ◇バリアフリー探検隊
◇映画鑑賞会 / その後の「あいサポート運動」について 3面：勉強会「ひきこもりの現状とそのサ
ポートについて」開催報告／自立支援協議会報告（令和3年度） 4面：ネットワーク参加団体から
のお知らせ ①チャレンジの広場開催報告／②こ・こ・ろ「こども食堂クリスマス会」報告／寄付金・助成
金報告／発行／連絡先／会員募集／寄付金受け入れ

新年のご挨拶

代表 染野 和成



明けましておめでとうございます。

日頃より各位におかれましては所属団体のお忙しい活動の中で、あるいは個人のお仕事の中から当団体の活動にご協力いただきありがとうございます。

この1年間も一昨年から引き続き新型コロナウイルスに振り回されました。我慢の日々が続きましたがしかし、今年の秋口から感染者数の減少に転じ、当団体や各団体の活動再開も少しずつではありますが見えてきました。まだまだ感染第6波の恐れはありますが、前に進んでいくことが大事なのだと思います。もちろん、感染予防も怠ってはいけません。

当団体も大事な後半は「つながろう～笑顔のひろば～交流会」をはじめ、引きこもりに関する講演会、12月の障害者週間では「バリアフリー探検隊」、翌日には「映画鑑賞会」等々を行うことができました。

当団体も間もなく結成20年を迎えようとしています。この会は皆さんの力、各所属団体の活動の上に成り立っています。また、市・市議会・社会福祉市協議会・民生委員や関係諸団体の協力、協働による繋がりが歩みを進めているといっても過言ではありません。

この新しくむかえた年度も皆さんと一緒にがんばりたいと思います。

末筆ながら各団体、個人の皆様のご活躍を祈念いたします。

第61回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

- 日 時 令和4年1月18日（火）10:00～12:00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

障害者週間行事開催報告

今年の障害者週間はコロナ禍が落ち着いてきたこともあり、恒例の行事を実施することが出来ました。「とっておきの芸術祭」は毎年開催され、本年度も力作が揃いました。

◇バリアフリー探検隊

12月4日（土）快晴、歩くにはもってこいの日です。

9：30取手駅東口にて受付開始、欠席者は一人もなし27名、気分良くスタートしました。



第一の目的地、取手宿本陣へ。歴史的な建物なので、車椅子で部屋に上がることは出来ませんでした。が、当時の雰囲気を楽しむことができました。

第二の目的地、市民会館。途中ガタガタの道や狭い歩道など「ワー、大変！」と歩き続け、福祉会館到着。「パンダカフェ」の協力もあり飲み物とパン1個を滞りなく注文・ゲット、屋外のテラス席に移り美味しく食べて談笑しました。

サンタクロースからのプレゼントも配られ、久しぶりに会った皆さんの笑顔がまぶしかったです。

無事東口に戻り、解散。これまで2回中止になっていた「バリアフリー探検隊」、久しぶりに実施出来、ここから動き出せる予感を感じ、晴れやかな気分で帰途に着きました。

◇映画鑑賞会：題名「きみの笑顔に会いたくて」（字幕あり）

障害者週間の12月5日（日）「君の笑顔に会いたくて」の上映会を開催し、定員+1名の51名に鑑賞いただきました。この映画は、少年院を退院したり、犯罪を犯した少年、少女と一人の保護司の実体験をもとに2017年に制作された映画です。

私は2018年1月に土浦市で開催された上映会を鑑賞し、いつか取手でも上映会ができたらと思っておりました。「俺、生きてていいのか」のシーンは思い出すたびに泣けてきます。

寄附を受け付けていると知り、募金箱を設置し、皆さんから頂いた15,000円を、認定NPO法人ロージーベルに寄附させていただきました。

メールでご報告したところ早速大沼代表より以下の返信がありましたので一部紹介いたします。

『大沼です。コロナの影響により、上映会は昨年から全く開催できず、本当に悲しい限りの中、一条の光明が差し、感謝でいっぱいです。現在、帰る家の無い男の子5人、女の子4人をケアしており、これまでに64人の子どもたちが現在運営中のロージーハウス・ロージーメゾンを心の故郷とし、巣立ち、時折羽を休めに帰ってきています。これからもこの糸が繋がっていて欲しい、と願いつつ。この度は本当に有難うございました。』
(阿部 洋子 記)



その後の「あいサポート運動」について

2021年1月のネットワーク定例会にて参加者の賛同を得、障害福祉課と準備を進めてまいりました。取手市議会12月定例会の補正予算として経費が計上され、可決されたことにより制作に入る段階になりました。2022年度に協定締結（茨城県内では初となります）、メッセンジャー研修、あいサポーター研修の準備等ネットワーク会員の皆様のお力をお借りすることとなります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

勉強会「ひきこもりの現状とそのサポートについて」

1月15日(月)茨城県ひきこもり相談支援センターを県より委託されている一般社団法人アイネットの理事長浅沼秀司さんに、「ひきこもりの理解と支援に関して」のご講演をいただきました。

浅沼さんは、お子さんの不登校を経験されたことをきっかけに平成12年より、親の会を東京、名古屋、大阪福岡で20回以上開催し、延べ参加人数は500名を超えたそうです。子どもの不登校やひきこもりに悩める親御さんが、約20年前にすでにたくさんいらしたということがわかります。平成31年に茨城県ひきこもり相談支援センターを開始してからの相談は4000件にのぼるそうです。

小中学生の不登校は少子化であるのに右肩上がりになっていて、不登校の経験から30%がひきこもりへ移行するという数値があり、当事者と家族への支援が重要となります。いろいろ支援のポイントを伺いましたが、その中で特に印象に残ったのは、・支援者がゴールを設定しそれを押し付けてはいけない(本人の希望を聞いたとしても、それを誘導と感している)・期限を設定してはいけない(いついつまでに〇〇しようね等)・ひきこもりからの脱出は就労だけではないのだから、すぐに就労を目指さない でした。

あせらずあきらめず、見守ることが大切なのだと思います。(美田 俊子 記)

1月25日にアイネットは、令和3年度内閣府「子供と家族・若者応援団表彰」子供若者育成支援部門 内閣府特命担当大臣賞を受賞されました。おめでとうございます！



自立支援協議会報告（令和3年度）

まもなく委員の2年任期を終えます。この2年間は新型コロナ蔓延のためにほとんどの部会が計画通りに活動できませんでしたが、どの部会も何とか2年間の成果を形にするために頑張っています。各部会の目標・成果を紹介します。

1. 日中活動に関する部会

主に相談支援と就労支援について話し合う部会です。まず、障害福祉にかかわる事業所が一目でわかるものを作る。また、日中活動事業所や相談支援事業所とのつながりを作るために連絡協議会を作る。

2. 児童に関する部会

主に障害児について話し合う部会。児童福祉施設の活動を各事業所や学校に知ってもらう。1月に児童連絡会を開催する。

3. 地域で生活するための部会

主に、障害者が地域で住み続ける環境を作るための部会。国から地域生活支援拠点の整備を求められていたが、なかなか進まず、アンケート調査で協力してくれそうな事業所への説明会を2月に開催することになった。3年前から保留になっていた、高齢者と障害者を平行に支援している我孫子アコモードの施設長の講演を上記説明会と一緒に開催する。

(宮脇 貞夫 記)

《ネットワーク参加団体からの報告》

①チャレンジの広場開催報告



12月12日（日）午後1：30より福祉交流センターでチャレンジの広場を開催しました。

10月より、検温、消毒、手袋の着用など皆さんの御協力や競技の工夫などで今年のチャレンジの広場を無事終えることができました。今回はボッチャと風船バレーを行いました。チームで協力しながら取り組んでいました。

本当にお疲れ様でした。（勝山 博行 記）

NPOこ・こ・ろ「こども食堂クリスマス会」開催報告

新型コロナウイルス感染対策により活動が制限されて来ましたが、ようやく12月18日（土）井野公民館においてクリスマス会を開催することが出来ました。

こどもたちや保護者、関係者の方々の笑顔で始まりました。ハンドベルの楽しい演奏とハープの音色に癒やされ、続いてサンタさんが登場しプレゼントをこどもたちに渡し、「フィンランドへ急いで帰らなければいけないので」と言ってこどもたちに見送られ退場しました。

お腹も空いてきたところで食事です。カレー・ピザのピザ・ケーキが、配られ「いただきます」。ピザはピザラさんのご厚意で無償の提供でした。

食事の後は高校生によるクイズと椅子取りゲームを行いウォーミングアップしたところで、全員参加のビンゴゲームで大いに盛り上がりました。

最後に『幸せなら手をたたこう』を合唱し終了しました。参加して戴いた52名の方々本当にありがとうございました。（NPO法人こ・こ・ろ 志賀恵子 記）



＜助成金受領報告＞

取手市社会福祉協議会 50,000円

ありがとうございました

とりで障害者協働支援ネットワーク会報
「笑顔のひろば」第71号

- 発行：令和4年1月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：鈴木澄利 武藤ほとり 石塚照子
- 連絡先：取手市本郷5-4-21

TEL：090-1426-6588（石塚）

時間：平日 10：00～15：00

E-mail：toride.ssknet@gmail.com

HP：http://toridessnet.webcrow.jp/

《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。寄付金についてもよろしくをお願いします。

○会費（年額）

(1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上
個人1口 500円 1口以上

(2)賛助会員（団体・個人）
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク

代表 染野 和成